

## CNS



## 徳島大学大学院保健科学研究科

お問い合わせ先

http://www.tokushima-u.ac.jp

\*入試について:徳島大学蔵本事務部学務課第二教務係

〒770-8503 徳島市蔵本町三丁目18-15

TEL: 088-633-9009

\*がん看護専門看護師について:今井芳枝

TEL:088-633-9038

E-mail:imai@tokushima-u.ac.jp



徳島大学病院 がん看護専門看護師 三木 幸代 ~自分が大切にしたい看護は何か? その先にCNSへの道がありました~

がんと向き合い、自分の人生を大切に生きていくとはどういうことか・・・そのた めにできる看護とは何かを学べるのがCNSコースです。木しか知らなかった自分が森を知る、そんな素晴らしい学びの場所です。私はその学びを現在がん化学療法看 護に活かし、支援のパワーとしています。大学院では目標が共有できる大切な仲間 と出会うことができ、専門人としてのやりがいや誇りを感じることができます。

ぜひ、がん看護のスペシャリストを目指してください!!

## 徳島赤十字病院 がん看護専門看護師 町田 美佳 ~患者さんの苦痛を軽減 することを大切に~

がんにかかわらず色々な部署を経験して きました。大学院の受験動機は、急性期病 院でのクリティカルな問題を含めたストレ ス緩和ケアへの興味でした。勉強を進める 中で、がん患者さんが抱える個々の複雑な 問題は、経験からだけではケアしきれない 限界をこれまでずっと消化できていなかっ たことが自分の中で明らかになり、心はが ん看護へ向かいました。

大学院では、がん看護に関する知識ばか りでなく、看護倫理や看護教育などの基礎 科目から、これまでの臨床経験をリフレク ションすることで課題を見出し、今後の解 決方法を思考していく方法を学びました。 リフレクションは、普段忙しく仕事をする 中ではなかなか機会が持てません。自分の 取り上げた事例について、施設や経験が異 なる同級生とディスカッションすることに より、全く別の見方があることを発見し、 自分の中に取り入れていくという体験は、 看護実践を行っていく上での基盤となって



JA徳島厚生連 阿南共栄病院 がん看護専門看護師 舘 美加

~患者さん・家族に学ばせて頂き、 仲間に支えられながら、CNSとし ての修行中~

がん患者さん、ご家族に向き合うとき…その場面の対応 に必死でした。CNSとしての今、対応している自分と、そ れを客観的に見ている自分がいることに気づきました。

客観的に見ながら、いろんな引き出しの知識・技術を駆使し、それを分析しながらそこに居ます。大学院はその 引き出しの中身(知識・技術)はもとより、その引き出しを増やしどう使っていくかということを、仲間とともに 考え学ぶ時間であったと思います。患者さんをエンパワーしながら患者さんにパワーをいただき、格闘の毎日です が、ぜひOCNとして一緒にがんばりましょう!

> あなたの中に蓄積された看護の経験を、 より確実なものにステップアップするために

臨床で働いている時には、自分 のケアを振り返ってその意味に ついて考えることはほとんどあ りませんでした。

> しかし、授業を通して理論などを 用いながらケアの意味づけを行う ことで、がん看護の捉え方について より深く考えるようになりました。

大学院は、自分と向き合い、 自分の課題に対して自分なりの答えを 導き出す場所であると思います。

木村有里



大学院は自分自身で主体的に学んでいく場 です。臨床の中で生じた疑問や繰り返される 現象、心の中で引かかっている事例、あの時 のケアはどうすれば良かったのか?大学院で、 ゆっくり時間をかけながら患者に取り巻いて いた現象や背景、自分自身の看護に対峙して みませんか?きっと学部生の時に気付かな かった看護の深みを学ぶことになります。知 らなかったことを知る楽しみを味わいに、是 非大学院に学びに来てください。自分自身で 自己を高めていく楽しさを体験してください。 お待ちしております。

## 担当教員の井 芳枝

流れるように過ぎ去る日々の臨床の中で、 がん患者さんへの関わりや自分自身の看護に 'これでいいのか…"と感じることはありませ んか?大学院への道を進んでみると、その答 えへと導いてくれる方略が見つかるかもしれ ません。多くの学び、気づき、知識を得る楽 しさ、成長や充実感を仲間とともに体験して ください。心よりお待ちしています。

担当教員 板東 孝枝



PR. SH

SIL ONE

徳島大学